

2022年

# 8月 ほけんだより

中宮まぶね保育園

暑い日が続いていますが、皆さん体調は崩されていませんか？子どもたちは暑さの中でも夢中になって遊ぶので、大人が水分補給などに十分気を配ることが大切です。たくさん体を動かした後は、モリモリとご飯を食べて、しっかりと睡眠をとり、暑さに負けない体づくりを心がけましょう！



## 歯科検診の結果

- ・虫歯の疑い 15人
- ・歯列・かみ合わせの異常 33人

※虫歯の疑いのある方、歯列または咬合の異常のある方は歯科の受診をお願いします。

※上唇小帯が長いと言われたかたは、経過観察をお願いします。歯科を受診することがあれば、医師に伝えてください。

上唇小帯は触るととても痛いところで、長いと前歯を磨く時に歯ブラシの毛先が当たり やすくなり 痛くて仕上げ磨きを嫌がるようになってしまいます。しっかりと指の腹でカバーをしてブラッシングをしてあげましょう。

7月に報告があった感染症  
RSウイルス感染症 6名  
溶連菌感染症 4名  
アデノウイルス感染症 6名

## 虫さされ・けがの後は… とびひに注意！！

とびひとは、虫さされやあせも、湿疹などをかきむしった傷やすり傷などから細菌が入り、感染する皮膚病です。水ぶくれができてつぶれるとジュクジュクになります。そこを触れた手で、他の所を触ると広がったり、他の人にもうつしたりします。

普段から爪は短かく切って、虫さされやあせも等はかきむしらないようにしましょう。もしもとびひになってしまった場合は、症状が軽い内に皮膚科を受診しましょう。この場合、プールには入水できませんので、早めに治しましょう。

とびひになった場合は、保護者の方に書いていただく『登園届』が必要になりますので、診断されて最初に登園されるときに提出をお願いいたします。

## RSウイルス感染症ってどんな病気？

RSウイルスは、鼻汁や咳、ゼーゼー、ヒューヒューといった喘鳴が特徴的な呼吸器の感染症です。

生後2歳までにほぼ100%の人がかかると言われている病気です。子供だけでなく大人もかかることがあります。年長児や大人では軽い風邪症状でおさまることが多いですが、乳幼児や赤ちゃんがかかると症状が強くなる場合があります。

<症状>

鼻水・咳・喘鳴・発熱

<予防方法>

自分が感染しないため、子どもや他人を感染させないためには、手洗い・うがい効果的です。調理や食事の前、鼻をかんだ後などは、水と石けんで手をよく洗い流しましょう。

<治療>

RSウイルスそのものに有効な薬はないため、症状にあわせて対症療法になります。安静と水分補給に努めましょう。

